

# 莊 嚴 華 麗

特別  
展示

表書院二之間・三之間境の重要文化財障壁画  
「麝香猫図」<sup>じゃこうねこず</sup>「槇楓椿図」<sup>まぎかえでつばきず</sup>の襖絵を往時の姿で再現展示いたします。

狩野派の手がけた障壁画の魅力とともに、  
焼失前の本丸御殿の雰囲気をお楽しみください。



「麝香猫図」  
表書院三之間  
西側襖絵



「槇楓椿図」  
表書院二之間  
東側襖絵

## 重要文化財 名古屋城旧本丸御殿障壁画 「麝香猫図」<sup>じゃこうねこず</sup>「槇楓椿図」<sup>まぎかえでつばきず</sup>

展示期間 令和元年 11月1日(金)～18日(月)

開園時間 午前9時～午後4時30分(閉門は午後5時) ※本丸御殿への入場は午後4時まで 会期中無休

観覧料 ●大人(500円) ●名古屋市内高齢者(敬老手帳等持参の方)(100円) ●障害者手帳をご提示の方(付き添い2名まで)・中学生以下(無料)  
名古屋城の観覧料で本丸御殿もご覧いただけます。

名古屋城総合事務所 〒460-0031 名古屋市中区本丸1番1号 TEL:052-231-1700 FAX:052-201-3646 <http://www.nagoyajo.city.nagoya.jp/>



# 名古屋城日本丸御殿障壁画

## 重要文化財「じゃ こう ねこ ず まき かえで つばき ず麝香猫図」「槇楓椿図」特別展示

焼失を免れた襖絵を、往時の様子で再現展示



▲焼失前の本丸御殿内部（表書院三之間西側襖絵）



▲表書院三之間西側襖絵4面 麝香猫図



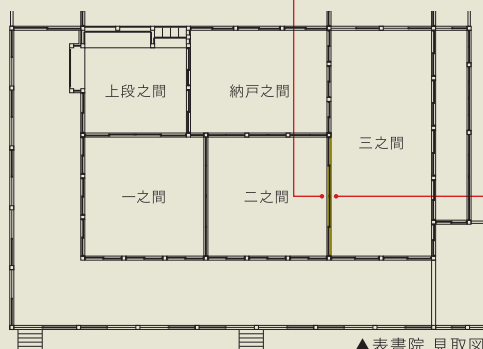
▲焼失前の本丸御殿内部（表書院二之間東側襖絵）



▲表書院二之間東側襖絵4面 槇楓椿図

本丸御殿の各部屋の床の間や壁、襖などの建具は狩野派の絵師による絵や飾金具などで華麗に彩られていました。中でも戦災を免れた襖絵や天井板絵など計1,047面の障壁画は、国の重要文化財に指定されています。

今回特別展示される「麝香猫図（じゃこうねこず）」「槇楓椿図（まきかえでつばきず）」は慶長20年（1615）に築造された表書院の障壁画です。表書院は藩主に謁見するための建物で、部屋ごとに障壁画の画題・季節が描き分けられました。三之間の「麝香猫図」は海棠（かいどう）・紫蘭（しらん）・躑躅（つばき）の花を描く夏の景観です。麝香猫は当時、高貴な動物と考えられ、障壁画の題材として好まれました。二之間の「槇楓椿図」は紅葉した楓を描く秋の景観です。



▲表書院 見取図

展示期間  
令和元年 11月1日（金）～18日（月）

開園時間 午前9時～午後4時30分（閉門は午後5時）※本丸御殿への入場は午後4時まで 会期中無休

観覧料 ●大人 [500円] ●名古屋市内高齢者（敬老手帳等持参の方） [100円] ●障害者手帳をご提示の方（付き添い2名まで）・中学生以下 [無料]  
名古屋城の観覧料で本丸御殿もご覧いただけます。



### 名古屋城へのアクセス

#### 【公共交通機関をご利用の場合】

- 地下鉄／●名城線「市役所」下車、7番出口より徒歩5分
- 鶴舞線「浅間町」下車、1番出口より徒歩12分
- 市バス／●栄13号系統（栄～安井町西）「名古屋城正門前」下車、徒歩1分
- なごや観光ルートバス（メーグル）「名古屋城」下車、徒歩1分
- 基幹2号系統「市役所」下車、徒歩5分
- 名鉄／●瀬戸線「東大手」下車、徒歩15分

#### 【自動車をご利用の場合】

- 名古屋高速1号楠線／●「黒川」出口から南へ8分
- 名古屋高速都心環状線／●「丸の内」出口から北へ5分